

令和7年1月

お客様各位



《重要》 サポート詐欺（偽セキュリティ警告画面）の注意喚起

年始早々、インターネットバンキングを利用した不正送金被害が報告されており、お客様への注意喚起が急務となっております。

特に、サポート詐欺や偽ログイン画面、フィッシングサイトを用いた詐欺が増加しているため、今一度セキュリティ対策を徹底していただきますようお願い申し上げます。

中でも被害が急増しているサポート詐欺は、パソコン利用者がインターネットを閲覧中に、画面に「ウイルスに感染しました」等の警告を突然表示させパソコン利用者の不安を煽る手口です。あわててクリックすると画面いっぱいに表示されてしまい、マウス操作で閉じることができなくなってしまいます。

このとき、表示されているサポート電話番号に電話をしてしまうと、思わぬ被害に遭いますので、絶対に電話しないよう注意してください。

偽の警告画面はキーボード操作で簡単に消すことができます。独立行政法人情報処理推進機構（IPA）より、『偽セキュリティ警告（サポート詐欺）画面の閉じ方 体験サイト』が公開されていますので参考にしてください。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

『偽セキュリティ警告（サポート詐欺）画面の閉じ方 体験サイト』

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/fakealert.html>

被害の例

- 警告画面に表示された連絡先に電話したところ、ウイルスの除去費用を請求された。
- ウイルスの除去費用をインターネットバンキングから支払おうとしたところ、金額を不正に書き換えられて預金残高のすべてを送金されてしまった。
- パソコンを遠隔操作されインターネットバンキングから不正に送金されてしまった。
- サポート料として次々と料金を請求されるので、コンビニで電子マネーを購入し支払ってしまった。

島田掛川信用金庫
システム管理部
電話 0547-35-6611
平日 9:00~17:00